

## 社員の皆様へのメッセージ

株式会社イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2012. 12  
No.232

## イナテック平湖竣工式

イナテック平湖の皆さんの頑張りで、立派に竣工式を終えることが出来ました。もちろんイナテック本社のみなさんのバックアップも大変助かりました。ありがとうございます。

次に竣工式での私の挨拶です。

「稲垣汽车配件(平湖)有限公司の使命は“お客様に100%良品をお届けして喜んでいただくこと”であります。イナテック平湖の社員の一人ひとりが、日々の仕事を通して人間性や技術力を高め、より良い製品を作ること努力し続ける企業に成長させることです。

そしてそのイナテック平湖はお客様にも喜んでいただける優良企業、また平湖市の発展に貢

献できる企業となることです。」とお誓い申し上げます。

イナテック本社とイナテック平湖が総力を結集してまさしくお客様に喜んでいただけるグループを創り上げたいと思っております。みなさんの協力をお願い致します。

## 中国に学ぼう

### ～スピード～

竣工式も皆さんの努力のお陰で無事終わることが出来ました、ということは『明日へのスタート』であります。これまでに私が中国で見て感じた事をご紹介します。

とにかく『スピード』が速いということです。イナテック平湖の建設をしていただいた、上海青園建設さんのスピードです。

最終的な立会いに参加させていただいていた時のことです。色々な所を修正して下さいと議論をしている最中に、青園建設の費社長様がスマホで電話をしている訳です。そんな打合せをしている時にもう既に下請け業者の方が修正している訳です。納得すると決断は本当

に早いということですが。

たぶん日本の場合だと

- ・ 検討させてください
- ・ 見積りさせてください
- ・ 合見積りを取らせてください
- ・ 値段交渉します
- ・ その打合せをします
- ・ 業者の選定をします
- ・ 上司と相談します
- ・ 稟議を通します
- ・ 日程を調整します
- ・ そして実行

と限りなく事が起きてやるのに一週間や一ヶ月かかってしまいそうな気がします。

中国では、即その場で修理・手直ししてしまいます。これらのスピードは中国から学ぶ必要があります。“ぐずぐず言わずにまずやってみる”ことを今の日本人は忘れかけているような気がします。

## 中国に学ぼう

### 電動三輪バイクタクシー

日本の中で使用している構内用日本製運搬車は、150万円／台くらいします。イナテック本社は「物流改革」の中、搬送車輛が必要というところもあつて、日本製を購入しようかと検討していましたが、イナテック平湖の生技の各務君が「社長！中国には3万円台／台の電動三輪車があります」と言う提案があつたので、早急に購入しました。

なんと機能はまったく同じです。（ただし溶接やデザインはいまいちですが）そしてイナテックの生技に「これが3万円／台で出来ますか？」と尋ねました。答えはNO！でした。その時点で日本のものづくり（イナテックのものづくり）は中国に負けてしまったも同然です。もう一度中国からヒントを得て頑張ろうではありませんか。とりあえずは、その電動バイクのタクシーを購入し、イナテックなりに改造し、もう一度中国に挑みたいと思っております。ありがとうございます。

## 60歳還暦

今年は辰年、私にとって素晴らしい還暦でした。これも皆様がいて下さり協力いただいたお陰です。本当にありがとうございました。

2012年

6/30 西尾ロータリー会長 任期満了

7/20 第53回パールレースクラス優勝

10/4 国内A級ライセンスで富士山スピードウェイでサーキット走行

11/1 社員の皆さんから還暦サプライズ誕生祝をしていただき、ありがとうございました

11/8 稲垣汽车配件(平湖)有限公司竣工式

12/2 N A H A マラソンに参加、20 km 走破

12/8 東海外洋ヨット協会年間総合第3位入賞

等々、素晴らしい思い出を作ることが出来ました。もう一度満ゼロ歳からのスタートとします。

本当に皆様のおかげと感謝申し上げます。

2013年度も頑張ります。皆様のご健康、ご家族の皆様のご健勝をお祈り致します。ありがとうございます。